

# 療育相談員だより

## 令和7年度 第1号

文責 児童発達支援センターにっこにっこ 山本有三



4月も中旬に入り、少しは落ち着いてきましたか。

ところで、園や学校での入学式は、いかがだったでしょうか。初々しい子どもたちの晴れやかで元気な姿に、つい微笑んでしまった人も多かったのではないかと思います。反面不安そうな表情をした子どもや保護者の姿も見られたかもしれません。私たちは、子どもたちや保護者が明るく元気になるように療育の仕事に携わっていかれたらと思っています。

今回は、3月末に参加したつなぎっこくらぶについて報告します。今回は第2回目の子育て支援講座「つなぎっこくらぶ」でした。

津奈木町 第2回つなぎっこくらぶ R7.3.22

### 1 開会

### 2 講話「子どもの心に寄り添う言葉かけ」

講話 熊本県南部発達障がい者支援センター わるつさん

### 3 意見交換会

「子どもの心に寄り添う言葉かけ」・・・一日10分でも子どもと向き合うように

#### ○子どもに伝えるときの上手な伝え方のコツ

おだやかに、子どもに近づいて、声のトーンをおさえて

具体的なポイントは、子どもの名前を呼ぶなど注意を引く

視線を子どもの高さに合わせる

言葉は短く、具体的に、肯定的に

#### ○子どもに伝える際に避けた方がいいこと

- ・「命令」            どんない方がいい？            「こうやってみたらどう？」
- ・「批判」            〃    「それはよくないよ」
- ・「不必要な質問」   〃    「何を考えていたの？」

#### ○子どもを褒めるコツ

些細なことでもその場ですぐ褒める

例えば、朝、挨拶をしたら、「朝の挨拶ができて、気持ちいいね。」

おもちゃを元の場所に返したら、「おもちゃを返して、えらいね」

結果でなく過程を褒める

テストの結果が悪かった時、「何日も前からコツコツやっていたから、がんばったよ」

具体的に褒める

数（かず）の学習の時、「数を数えるのが上手だね」

など

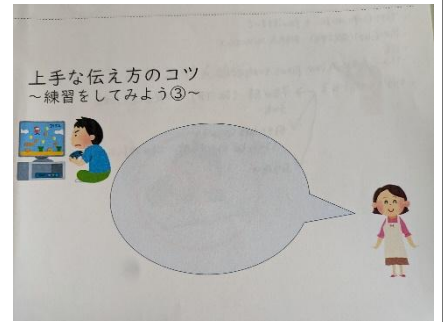
○演習では、

「上手な伝え方のコツ」を練習してみました。

例えば、子どもがゲームに夢中になっている。そんな場面でどんな声かけをしたらいいかを考えました。

演習のまとめでは、「あと何分」とか見通しを持たせたり、予告が大事だろうか、子どもの好きなもので切り替える（「これが終わったら、こんなメリットがあるよ」とか、子どもとの折り合いを見つけるなど、話されました。

いろいろな伝え方があるのですが、皆さんなら、どんな言葉かけをしますか？怒ったり、取り上げたりすると反発が来るのは目に見えています。ちゃんとした答えはないのかもしれませんが、寄り添いながら、心配な気持ちや見通しを持たせるような声かけなどを考えてみてください。



○意見交換会では、

お茶を飲んだりお菓子を食べたりしながら、雑談のように気軽に話をすることができました。はじめは、今日の研修を通しての感想を話してもらい、しかし、内容は、それぞれの保護者の方の悩み事とかをみんなで考えたりしました。とてもいい雰囲気が流れました。

演習を通して、声かけの難しさを感じたところでした。子どもの立場からすると、怒られてしまうのとそうでないのでは、気持ち（心の受け止め方）がかなり違ってきます。子どもを一人の人として見ることで、声かけも違ってくるのかなと思いました。

つなぎっこくらぶの第1回目は、昨年8月に開かれたのですが、その時は「子どものほめ方を学ぼう」という研修でした。そこでは、褒めることの大切さや実際のほめ方を考えてみたりしました。第1回と第2回を通して、子どもに寄り添って言葉かけを考えていくことの難しさや大切さを改めて考えることができました。

ところで、赤ちゃんや子どもたちも来ていたのですが、津奈木役場の方が、研修の時間はずっとお世話をされていて、お母さん方も安心して研修に参加されたようです。こういう配慮は、保護者の方にとっては、とてもありがたいだろうと思ったところでした。

## 就学児童移行支援連絡会 ～スムーズな小学校へのつなぎのため～

新1年生になる子どもたちが、小学校生活にスムーズに移行できるように、関係者で集まり、情報交換と共に、保護者の願いなどを聴く会を、例年通り開催しました。

水俣芦北で、4/3～4/7にかけて22人の子どもさんについて情報交換を行いました。参加者は、保護者、小学校、園、相談事業所、療育機関、教育委員会でした。特に学校からは、管理職や担任、養護教諭などのその学校で関わる関係者が複数参加されました。

内容は、サポートブック（※下参照）を事前に学校へ届けておいて、子どもの事について把握をしていただきました。連絡会では、それぞれの機関から、子どもの様子について紹介していただき、保護者からお願いや心配事などについて話していただきました。最後に、学校から保護者の方や関係機関に質問をされ、保護者や関係機関が答えるという流れで進みました。

年度当初で参加者みんなが忙しいのに、それぞれで時間を作っていただき、何とか終わることができました。新1年生として入学した子どもたちが、このひと月どんな学校生活を送っているのか気になりますが、この連絡会が少しでも功を奏していたらと思っています。

※サポートブック（子どもの情報・・・例えば、医療機関や子どもの好きなこと・苦手なこと、日常生活できることやむずかしいことなど、保護者が書かれたもの）

○お知らせ

「進学・就学説明会」の案内（芦北支援学校の先生のお話と委員会からの説明）

日時 令和7年5月22日（木）10時～12時

場所 水俣市総合体育館1階会議室